

東京大学  
ブラスアカデミー

オリパンフ2020





## ～目次～

1. 代表・指揮者挨拶 ……p.2
2. ブラスアカデミーとは？ ……p.4
3. 1年間の流れ ……p.6
4. 練習について ……p.11
5. 昨年度演奏曲 ……p.12
6. 演奏会ができるまで ……p.14
7. パート・楽器紹介 ……p.16
8. 初心者の方へ ……p.26
9. 今後の新歓日程・連絡先 ……p.28



# 1. 代表・指揮者挨拶

## ～代表挨拶～



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。当団体で代表を務めております、安田と申します。

入学され、この先の大学生活に期待を膨らませていることと思います。大学というのは中高とは自由度が全く異なります。今後の自分というのは自分の意思で如何様にもなります。

当団体ではその人生の一部に吹奏楽を選んだ東大生が集まっています。社会人になってからのことを考えると、時間、練習場所、団体の規模等々において、大学生である今が全力で吹奏楽を楽しむ最後のチャンスかもしれません。

また、音楽を楽しむのはもちろん、音楽活動を通して、学問や趣味、気の合う仲間たちと出会えることも当団体の良い点です。この先困難な局面にぶつかる事も多い大学生活において心の拠り所となってくれる仲間を作ることは非常に大事なことです。

当団体の新歓イベントに参加され、吹奏楽を続けてみよう、始めてみようかなと思った方。今、ちょっとした岐路に立たれました。僕を含め団員一同、皆さんがブラアカに入団してくださることを心よりお待ちしております。そして皆さんが、有意義な大学生活を送れることを願うばかりです。

(代表 安田 壮秀)



## ～指揮者挨拶～



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。この東京大学  
ブラスアカデミーで正指揮を担当させていただいております、  
周藤です。

大学受験を終えひと段落したところで、同時に大学での生活  
に不安を抱いている方も多いかと思います。今までとは違い大  
学では、第二外国語によって分けられるクラスと自身の所属す  
るサークルとで交友関係が完結してしまう人が多数を占めます。

勿論、楽器を続けて吹きたい、新たに始めて演奏してみたい、  
という新入生がこのサークルの新歓に来てくださっていると思いますし、大歓迎です。

それでも僕自身が感じることは、一緒にいて苦にならない先輩や同輩、後輩たちに囲まれ  
たこのブラスアカが、非常に居心地が良いということです。やりたいことをやる、やってみた  
いことを始めてみる、などと様々な目的で選ぶサークルですが、この観点に関しては安心で  
きる環境になっていると思います。個人の相性などももちろんありますが、この点について  
も考えてみて頂ければ幸いです。

音楽の話をしてみると、共に練習し同じ時間を過ごしてきた仲間たちと組み立て上げ形作る  
演奏会というものは、格別に素晴らしいものであり、かけがえのない体験となります。

当団では大学から新規で楽器を始める方も歓迎していますので、初めての方もこの機会に  
是非、勇気を持った一歩を踏み出してみたいはいかがでしょうか。

最後に一つ。楽しみたいと思ったことを楽しむためのその道のりはつらいものかもしれま  
せん。後悔することもあるでしょう。それでも音楽を選ぶにせよ他の運動や創作などを選ぶ  
にせよ、自分の思うように楽しんでください。

皆様が今後、有意義な大学生活を送れるよう願っております。

(正指揮 周藤 俊雄)



## 2. ブラスアカデミーとは？



### **団員は全員東大生！**

東京大学ブラスアカデミー、通称”ブラアカ”は、東大生のみからなる学内サークルです。大学内での交流が増え、他学部の友達もできます。また、女子団員の割合も高いです！  
平日の練習は5限後にあるので、授業に支障をきたすこともありません。

### **学生主体！**

当団では外部から指導者を招くことはせず、団員ひとりひとりが意見を出し合って自主的に音楽を作り上げます。さらに選曲や指揮、演出など演奏会づくりに関することから会計や宣伝まで、全て団員で分担して自主運営しており、”学生主体”であることも特徴です。自分たちで音楽を、そしてブラアカそのものを作り上げる達成感は格別です。

### **駒場で練習！**

個人練習や週3回の正規練といった普段の練習は全て駒場キャンパス内で行われます。いつもの授業が駒場で行われる1・2年生なら、空きコマに練習も気軽にできます。好きな時に好きなだけ練習する環境が整っているのもブラアカの魅力のひとつです！

### **コンクールに出場！**

ブラアカは東大で唯一、職場・一般の部で全日本吹奏楽連盟主催の吹奏楽コンクールに毎年出場する団体です。1999年度に初参加し、2009年度には東京都本選に出場しました。昨年度は東京都予選において銀賞を受賞しました。

また、当団は全日本アンサンブルコンテストにも参加しています。1999 年度に初参加し、2000 年度には全国大会出場、2003、2005、2007、2010、2011、2019 年度には東京都本選出場を果たしています。

## 入団時のセレクションなし！

ブラアカでは、演奏技術や楽器経験によって入団者を限定するセレクションは行いません。パート配属も原則、入団者の希望に沿った形で決定しています。詳しくは、p16『パート決めについて』の欄をご参照ください。

## 乗り降り自由！

ブラアカの団員なら誰でも、楽器の経験や実力に関わらず出たい演奏会に乗る(=出演、演奏する)ことができます。ただし、以下の演奏会では出演人数に制限がかかる可能性があります。

1. コンクール(奏者数に制限があるため)
2. 五月祭、駒場祭演奏会(舞台の広さの都合上)

楽器初心者の1年生は、入団後間もない時期にある五月祭演奏会・コンクールには乗ることができませんが、先輩の指導を経て駒場祭演奏会から乗ることができます。

## 初心者歓迎！

ブラアカなら、初心者でも安心して入ることができます。昨年度入団した団員の中でも、初心者として楽器を始めた人が多くいます。先輩が丁寧に指導してくれますし、大学で楽器を始めた先輩も多いので、気軽に相談もできます！今まで音楽経験がまったくないという方でも大歓迎です！

## 団費が安い！

団費は月に3,000円(※合宿費などの行事にかかる費用を除きます)。外部からの指導者をお招きしていないこともあり、音楽系団体としては非常に負担が小さくなっています。

## 3.1 年間の流れ

ブラアカは楽しいイベントが目白押し！ここでは、昨年度を例にとり、1年間のイベントの流れをざっと説明します。

### 4月

#### ○新歓イベント

4月は新歓期です。テント列やサークルオリエンテーションにはじまり、公開練習や楽器体験会、新歓コンパなどが行われます。

#### ○新歓演奏会

毎年4月中旬に駒場小空間(多目的ホール)で、新入生のための演奏会を開催しています。新入生にブラアカの演奏を生で聞いてもらい、サークル選びの参考にしてもらっています。

#### ○入団決定日

新入生はこの日に入団し、また所属パートが決定します。次の練習日からは新入生も混じった練習となります。なお、今年度の入団決定日は未定です。

### 5月

#### ○五月祭演奏会

毎年5月に本郷キャンパスで開催される五月祭の中で行われる演奏会で、毎回多くのお客様が来場されます。安田講堂で演奏することのできる貴重な機会です。経験者の1年生は、この五月祭演奏会がブラアカの一員としての初めての舞台になります。昨年度は「五月祭総選挙-May Fes. Awards-」にて音楽部門第1位に輝きました。



## ○ブラアカ路上ライブ！

五月祭本公演前に団員有志で行われる路上ライブです。ポップス曲を中心に演出もつけて演奏し、にぎやかに明るく五月祭を彩ります。



## 6月

## ○新歓合宿

楽器練習のない1泊2日の合宿です。海や体育館でさまざまなレクリエーションが行われ、1年生を含めた団員の交流の機会となっています。



## 7月

## ○吹奏楽コンクールホール練習

8月に開催される吹奏楽コンクールに向けて、本番と同じホールを借りて練習します。

## 8月

## ○全日本吹奏楽コンクール東京都大会予選

1年の中で最も大事なイベントのひとつです。昨年度、当団は銀賞を受賞しました。また、2009年度には東京都本選に出場しました。

## ○夏休み

コンクールが終わるとしばしの夏休みです。コンクール予選の結果により、夏休みの期間は変動します。

## 9月

### ○オリバンド演奏会

初心者の1年生を中心に、コンクールに参加しない上級生などで編成されるブラアカ内部の演奏会です。初心者の方にとっては、自分たちの演奏を披露する最初の舞台となります。



### ○秋のアンサンブル大会（秋アン）

団員が各々企画し披露する団内のアンサンブル大会です。音楽性を追求するものから、ユニークさを売りとするものまで、毎年30~40の様々なアンサンブル団体が出場します。アンサンブル技術の向上や団員交流のよい機会になっています。昨年度は台風の影響により残念ながら中止となってしまいました（半泣）。写真は一昨年度のものです。



### ○秋合宿

3泊4日の練習合宿です。主に11月の駒場祭演奏会や2月の定期演奏会の曲を集中的に練習します。朝から夕方までの練習により、演奏技術や曲の完成度の向上を目指します。また、この合宿中に次期副代表・副指揮が決定します。



## 11月

### ○駒場祭演奏会

駒場キャンパスにて開催される駒場祭演奏会では、900番教室で演奏会を開催します。昨年度は世界旅行をテーマに掲げ、「ブラアカ 2019 便 ～音楽を、旅してみよう。～」と題して様々な曲を演奏し、駒場祭グランプリ音楽部門第1位を受賞しました。楽器初心者の1年生にとっては、この演奏会が外部のお客様に演奏を披露する初めての機会となります。また、五月祭同様、本公演前には“ブラアカ路上ライブ！”が行われます。



## 12月・1月

2月の定期演奏会に向けて集中練習が始まります。なお、年末年始はブラアカの練習はお休みです。

## 2月

### ○定期演奏会

1年間の活動の集大成となる、ブラアカのメインイベントです。会場予約から広報、運営に至るまで団員全員が協力して作り上げる大規模な演奏会です。昨年度は大田区民ホール・アプリコ大ホールにて、3部構成計9曲を演奏し、800名近くのお客様にお越しいただきました。また、この演奏会をもって3年生は引退となります。

### ○代替わり

3年生の引退にあたり、代表、指揮の代替わりが行われます。また、各パートのパートリーダー、演奏リーダーも1年生に引き継がれます。

### ○訪問演奏会

筑波大学附属大塚特別支援学校の「卒業生を送る会」を訪問し、演奏を行っています。卒業生及び生徒の方々に楽しんでいただけるよう、ポップス曲を中心としたプログラムで、演出をつけて演奏します。昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で残念ながら中止となってしまいました（泣）。写真は一昨年度のものです。



## 3月

### ○春のアンサンブル大会（春アン）

秋のアンサンブル大会と同様、団員がアンサンブルを披露します。新歓演奏会で演奏するアンサンブルの団員へのお披露目も行われます。こちらも昨年度は残念ながら中止となってしまいました（大泣）。

### ○春合宿

3泊4日の練習合宿です。新歓演奏会および五月祭演奏会の曲を集中的に練習します。こちらも昨年度は残念ながら中止となってしまいました（号泣）。

## 4. 練習について



### 1. 正規練（全体練習・パート練・セクション練）

ブラアカでは、正規練を月・木・土の週3回行っています。コミュニケーションプラザの音楽実習室を中心に、コミュニケーションプラザの他の部屋や、キャンパスプラザや学生会館の部屋を練習内容に合わせて使用しています。

練習は全体合奏の他に、楽器パート別に行われるパート練習やセクション練習を臨機応変に組み合わせて行います。練習内容は本番までの時間や曲の完成度、団員からの意見を元に指揮者が柔軟に組み立てています。

正規練の日はキャンパスプラザ2階にある団室から楽器を出し、練習場所まで運びます。楽器運搬が終わり次第音出しを開始し、その後練習となります。練習後は、団室に楽器を運搬したあとキャンパスプラザの中庭に移動し、連絡事項や次回の合奏の内容を伝える“帰りの会”を行ったのち解散となります。

### 2. 個人練・サシ練

週3回の正規練の他に、個人の技量を高めるための個人練習・同パートの先輩と一対一で行う通称“サシ練”があります。

個人練習は、キャンパスプラザの廊下やベランダで行う団員が多いです。また、サシ練やパート練習は、キャンパスプラザや学生会館の音楽練習室を借りて行うことができます。こうした練習の長さ・頻度はパートによってさまざまです。

### 3. 駒場小空間（C棟）での練習・追加練習

演奏会やコンクールの直前期には、駒場小空間（ブラアカ内ではよくC棟と呼ばれます）という駒場キャンパス内にあるホールを借りて集中的に練習するC棟練や、正規練のある曜日以外に行われる追加練習が入ることがあります。曲の完成度を高める重要な練習になります。

### 4. 合宿

春と秋の2回、長期休暇の間に3泊4日の練習合宿が行われます。朝から夕方まで集中的に練習することで、一気にレベルアップできます。

## 5. 昨年度演奏曲



### < 2019.4 新歓演奏会 >

- ・五月の風 (真島敏夫)
- ・アニメ・メドレー「ハウルの動く城」より (arr. 鈴木英史)
- ・序曲「春の猟犬」 (Alfred Reed)

### < 2019.5 五月祭演奏会 >

- ・五月の風 (真島俊夫)
- ・アニメ・メドレー「ハウルの動く城」より (arr. 鈴木英史)
- ・序曲「春の猟犬」 (Alfred Reed)
- ・Cavalleria Rusticana ~ A Selection from the Opera ~ (arr. 宍倉晃)
- ・メリーゴーランド (P. Spark)

### < 2019.5 五月祭路上ライブ >

- ・じょいふる (arr. 郷間幹男)
- ・アイデア (arr. 郷間幹男)
- ・U.S.A. (arr. 三浦秀秋)

### < 2019.8 コンクール >

- ・行進曲「道標の先に」 (岡田康汰)
- ・Cavalleria Rusticana ~ A Selection from the Opera ~ (arr. 宍倉晃)

### < 2019.11 駒場祭演奏会 >

- ・Mt. Everest (Rossano Galante)
- ・ジャパニーズ・グラフィティXVIII アニメ・ヒーロー大集合! (arr. 星出尚志)
- ・チュニジアの夜 (arr. 真島俊夫)
- ・「アラジン」メドレー (arr. Paul Jennings)
- ・「ノートルダムの鐘」より (arr. 森田一浩)
- ・星条旗よ永遠なれ (J. Ph. Sousa)

< 2019.11 駒場祭路上ライブ※ >

- ・ さくらんぼ (arr. 山里佐和子)
- ・ 優しいあの子 (arr. 郷間幹男)
- ・ ユーロビート・ディズニー・メドレー (arr. 磯崎敦博)

< 2019.2 定期演奏会 >

第1部

- ・ キャンディード序曲 (arr. C. Grundman)
- ・ 吹奏楽のための民話 (J. A. Caudill)
- ・ ノアの方舟 (B. Appermont)

第2部

- ・ 銀河鉄道999 (arr. 樽尾雅徳)
- ・ ジャパニーズ・グラフィティXVIII アニメ・ヒーロー大集合! (arr. 星出尚志)
- ・ 千と千尋の神隠し ハイライト (arr. 遠藤幸夫)

第3部

- ・ さくらのうた (福田洋介)
- ・ フェスティヴァル・ヴァリエーション (C. T. Smith)
- ・ 宝島 (arr. 真島敏夫)

< 2019.3 訪問演奏会※ >

- ・ おどるポンポコリン (arr. 山下国俊)
- ・ 愛にできることはまだあるかい (arr. 郷間幹男)
- ・ シュガーソングとビターステップ (arr. 宮川成治)
- ・ ドラえもん (arr. 宮川成治)
- ・ キセキ (arr. 本澤なおゆき)
- ・ ウィーアー! (arr. 宮川成治)
- ・ パブリカ (arr. 山里佐和子)

※駒場祭路上ライブと訪問演奏会については、昨年度は中止となったため演奏予定だった曲を掲載しています。

## 6. 演奏会ができるまで

ブラアカの演奏会がどのように作られていくのかを簡単に紹介します。

### 0. 演奏会の準備

演奏会を開くためには、曲の練習だけでなく、演奏会に向けた様々な準備も必要になります。練習場所の確保、宣伝物の作成、本番のタイムスケジュールの確認など、たくさんの仕事がありますが、団員の中で役割分担をしながら、協力して準備を進めていきます。

また、ブラアカは乗り降り自由であるため、演奏会ごとに乗り降り調査が行われます。

### 1. 選曲

まず選曲担当が、演奏曲の募集を演奏会の数ヶ月前に行います。演奏会のメイン曲などは団員全員による投票で決めるほか、別に開かれる選曲会議を経て決定する曲もあります。

### 2. 譜面配布・個人練習

曲が決まると譜面が手配され、各パートに配布されます。パート内で割り振りをし、空き時間を利用して個人で譜読みなどの練習をします。その後も、合奏と並行して個人練習を行います。

### 3. 合奏・サシ練・パート練・追加練

その後、「練習について」で紹介した合奏・サシ練・パート練を行うことで曲の完成度を高めていきます。本番が近くなると、平日夜間や日曜午前など、正規練のある日以外に追加練習が行われることがあります。

## 4. ゲネプロ

本番が近くなると、入退場、司会進行などを含め、本番と同様の流れで通すことで全体の確認を行います。多くの場合はC棟（駒場小空間）で行われます。

## 5. 本番



上の写真は、2020年2月11日に大田区民ホール・アプリコ大ホールにて行われた定期演奏会本番の写真です。全3部からなる2時間ほどのステージをお客さまにお届けしました。演奏会によっては、100人を超える大編成での演奏になります。自分たちの力だけで演奏会を作り上げる達成感や感動をみなさんと共有できる日を、団員一同心からお待ちしています！

## 6. 反省会

演奏会本番後には、演奏会に参加した団員向けに奏者アンケートを行います。お客さまからのアンケートとともに、集計結果を次の演奏会に向けての練習や準備に生かしていきます。

## 7. パート・楽器紹介

### ◎パート決めについて

パート決めは入団決定日（今年度の入団決定日は未定です。）に行われます。入団希望者は原則としてこの日に来ていただくことになります。編成が大きく偏る、団の楽器が足りないなどの理由でどうしても人数調整が必要な場合は、皆さんの希望に基づき、話し合っ決めていきます。またその際、新入生の希望が集中したパートについては経験者の希望を優先するため、初心者の方は希望に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。

団から貸し出せる楽器については、p26『募集楽器』の欄をご参照ください。

### ◎パート・楽器紹介

さてここからは、ブラアカ現役団員が各パートをご紹介します。経験者の方は自分の楽器パートの雰囲気や、また初心者の方はどんな楽器があるのかを知る参考にしてください！

### 高木パート

新入生のみなさん、こんにちは！ ここまでオリパンフを読んでいただきありがとうございます！ 高音木管楽器、こと“高木”（こうもく）パートです。高木パートは、フルート、ピッコロ、オーボエ、イングリッシュホルン、ファゴットの5つの楽器からなります。まずは楽器の紹介へ。どの楽器も魅力的ですよ！

～フルート・ピッコロ～

左がフルート、右がピッコロです。



フルートは横笛楽器です。吹奏楽で最高音域を担当する楽器で、メロディーやそのハモリを演奏したり、ソロを任されたり、連符で曲を装飾したりと…まあ色々します(笑)。明るく澄んだ音が特徴です。

他の木管楽器と異なるのは音が出る原理で、リード（と呼ばれる葦や暖竹製の薄い板。リード楽器はこれが振動することで音が出ます。）を用いずに息で直接音を出します。運指が他の楽器よりも回りやすいと言われており素早いパッセージを吹くこともたびたび。

材質は主に銀や金、洋銀(白銅)などといった金属でできているものが多く、材質によって音色が違ってきます。フルートが木管楽器に分類されているのはかつて木製であった名残です。

ピッコロはフルートのミニチュア版のような楽器でフルートと同じ運指でフルートよりもさらに1オクターブ高い音が出ます。そのキラキラした音色はよく響き、曲に無くてはならないアクセントになります。

フルートはMy楽器を買うとすると、1~2年吹いてから買うなら20~25万円。掃除用具に2,000円、半年に1回程度の調整に3,000円かかります。ピッコロは初心者用は8万円台からあり、多くは20万円から50万程度で購入できますが、団器も貸出可能なので気軽に相談してください♪

#### ～オーボエ・イングリッシュホルン～



フランス語で「高音の木管楽器」という意味を持つオーボエはまさに高音パートに欠かせない楽器です。オーボエはダブルリード楽器で、葦でできているリードを2枚向かい合わせにして口にくわえ、隙間に息を吹き込んで発音します。その音色は優しく、美しく、少し哀愁漂う大人な響きで、曲の彩りに欠かせません。その音色や表現の豊かさから曲中ではソロを演奏する場面も多いです。

イングリッシュホルンはオーボエを大きくしたような楽器でオーボエよりも少し低い音域の、深みのある音色を奏できます。オーボエとの持ち替えで演奏されることも多いです。

スチューデントモデルで40万円～です。(中古でいいものだとこれくらいします。)また、数に限りはありますが、団器も貸出可能なので気軽に相談してください♪

リードは1本2,000~3,000円で(練習頻度にもよるが、年に10本程度)、掃除用具に2,000円、年1回の調整に5,000円かかります。

## ～ファゴット～



ファゴットはバスーンとも呼ばれる茶色の細長い木管楽器で、オーボエと同じくダブルリード楽器です。楽器の先の細い長い管の部分の先端（写真右側）に葦でできたリードをつけて演奏します。柔らかで艶のある、落ち着いた低音を奏でます。低音のみならず3オクターブを超える音域と豊かな表現力を活かして吹奏楽では伴奏から、対旋律、内声、さらには旋律やソロも演奏するところが魅力の1つ。また木管アンサンブルでも欠かせない楽器です。

他の管楽器では親指は楽器を支えることが多いのですが、ファゴットは指10本全部でキイを操作します。指使いの種類も多く、同じ高さの音を違う指使いで出すことがよくあります。指使いごとに音色が優しくなったり、小さな音を綺麗に出せたりするのも魅力です。

楽器購入を考えるとすると安価なものでも30万円～、高価なものだと100万円をゆうに超えます。ただ、数に限りはありますが団器も貸出可能！なので吹いてみたいなと思った人はぜひ！気軽に相談してください♪

リードは1本2,000～3,000円で、掃除用具に2,000円、年1回の調整に1万円かかります。

ここまで読んでくださった方の中ではお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、「ファゴットは高音楽器ではないぞ、なんで高木っていうパート名なんだ？」と。

そこは…突っ込まないでください、気になる方は高額木管楽器パートとでも思っておいてください。とりあえず、まとめると高木パートはクラリネットとサクスを除いた木管楽器からなるパートで、またどの楽器もそれぞれ曲を奏でる上で欠かせない魅力を持っています！ということですよ（笑）。

続いてメンバー紹介です。今の高木パートは、3年生が6人（フルート4人、オーボエ1人、ファゴット1人）と2年生が4人（フルート3人、オーボエ1人）の計10人です。みんな真面目なのかなんなのか、とにかく個性的な人たちばかりですが、とっても優しく面倒見の良い人たちであることは保証します（笑）。

高木パートは楽器のそれぞれが魅力的でそれぞれの色を持つように、メンバーも十人十色の温くて居心地いいパートです。新入生のみなさんの音が、色がそこに新たに加わることを高木パート一同、心待ちにしています。ちょっとでもこのパートに興味を持ってくれた新入生の方は、ぜひ一度のぞきにきてみてください。

（高木パート パートリーダー 2年 石川 桜子）

## クラリネットパート



新入生の皆さん、こんにちは、クラリネットパートです。クラリネットは葦の木から作られたリードという板を振動させて音を奏でるシングルリードの木管楽器です。その特徴的な管体の色はグラナディアと呼ばれるアフリカ原産の木によるもので、木管楽器らしい温かみのある音がします。

吹奏楽ではメロディー、伴奏、リズム全部こなしちゃう万能楽器です。

クラリネットの特徴の1つに同族楽器が多い、というのも挙げられます。高音域を担当するE♭クラリネット、普段目にするB♭クラリネット、中低音を響かせるアルトクラリネット、低音でバンドを支えるバスクラリネット...などなど上から下まで様々な種類のクラリネットが存在します。コントラバスクラリネットなどは吹奏楽で使われる管楽器の中でも最低音域を担当するくらいです。こうしたクラリネットファミリーによるクラリネットだけのアンサンブルも聞き応え、吹きごたえ抜群です。

維持費としてはリード代が主です。B♭クラリネットであれば1枚300円程度かかります。楽器本体は30~50万円くらいの楽器を使っている人が多いです。自分で楽器を購入する人も多いですが、もちろん団器を使用することもできるので安心して下さい。一本でもなんでもできる万能楽器ですが何人もいればそれだけできる幅が広がります。初心者でも比較的音がなりやすいので新しく楽器を始めたいという方にオススメです。

(クラリネットパート パートリーダー 2年 長谷川 竜成)

## サクソパート



みなさんこんにちは！サクソパート、通称サクパです。サクソと聞いてどんな楽器かイメージできる方も多いのではないのでしょうか…？美しいフォルムとそこから奏でられる色気のある音色には、思わずうっとりしちゃいますね。楽器本体は金属でできていますが、リードという木の板を振動させて音を出す構造から木管楽器に分類され、吹奏楽では主にアルト、テナー、バリトンという音域の異なる3種類が使われています。吹奏楽ではソロやメロディーを吹くことも多い、とってもおいしい楽器です。

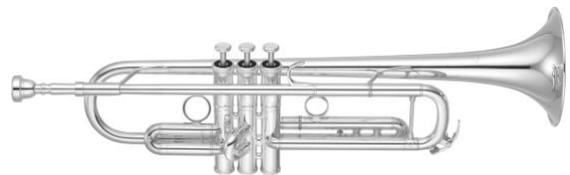
サクソパートでは、現在3年生5人と2年生6人の計11人で日々練習に励んでいます。練習中は真剣に音楽と向き合い、練習外

では学年を問わず仲の良いアットホームなパートです。大学から始めたという人も多いため、「始めてみたいけど…」と迷っている方もご安心ください！（11人中4人が大学からサックスを始めました。）楽器や維持費、普段の練習のことなど分からないことがあったら気軽に聞いてください。もちろん経験者も大歓迎です！個性の豊かな人が多いパートなので、どんな方でも馴染んでもらえると思います。サックスに少しでも興味を持ってくださったのであれば、ぜひサクパへ！

次に、費用についての説明です。新品の楽器は約20万円～です。また数に限りがありますが、サークルの楽器を借りることもできます。初期費用としてクリーニング用品などの必需品に計3,000円程度かかるのに加え、消耗品としてリード代約3,000円(2~3か月に一度)がかかります。また、調整費として年に1~2回1万円程度が必要です。

(サックスパート パートリーダー 2年 山口 薫)

## トランペットパート



はい、トランペットパートです！！トランペット、、、花形とよく言われている楽器ですね。金管楽器の中で最高音域を担っていて、メロディー、合いの手をよく担当します。ソロがまわってくることも！  
そういえば、トランペットって結構古くからあるんですよ。なんと、、紀元前2000年のエジプトの絵画にトランペットが描かれてるとか、、！！すごい、、、。あと、  
トランペットってシンプルな形してるからなのかコンパクトで、軽くて、他の楽器に比べればとても安いんです。(25万ほどで上等な楽器が買えます！！)お手入れ用品なども一度買ってしまえば買い足すことも少ないです。

パートの話をする、現在トランペットパートは、経験者3名(3年生に2人、2年生に1人)、未経験者3名(3年生に2人、2年生に1人)の計6人です。(ちなみに僕は初心者の2年生です。)人数が少なくて絶滅に瀕しています。ですが、そのおかげ？なのかトランペットパートはサークル内で1番くらいにわいわい騒ぐパートです！！ご飯のときとか練習の合間とかに話してよく笑ってますねー！ほんと楽しいですよー！！！！

経験者の方、めちゃくちゃ歓迎です！頼りにします！！輝けます！！

初心者の方、いらしてください！おもしろくて優しい先輩が指導してくださいます！！音楽経験もなくたって大丈夫！

経験者も初心者もお待ちしています！！

(トランペットパート パートリーダー 2年 河村 優志)

## ホルンパート



新入生のみなさん、こんにちは！ホルンパート、通称「ホルパ」です。たくさんの方にこのパートに入りたい！と思ってもらうために、これからホルンとホルパの魅力を伝えて行きま〜す！

ホルンは中・低音域を受け持つ金管楽器で、カタツムリのような形をした楽器としてよく紹介されます。ホルンの魅力といえば、その音色と音域の広さ！！柔らかく温かい音色は、木管楽器とも金管楽器ともよく馴染み、金管五重奏だけでなく木管五重奏にも入っていきたりします(金管なのにね)。そして、幅広い音域をもつために、曲中では結構色々なことをやらせてもらっています。メロディー、ハーモニー、裏打ち…などなど！どんなことでもどんとこいです。

メンテナンスはクロス・オイルなどが入ったらお手入れセット(約 4,000 円)と、グリス(約 500 円)があればまずは大丈夫！必要に応じてメンテナンス用品を買い足したり、楽器を調整に出すこともあります。マウスピースの値段は約 5,000 円〜、楽器本体は新品で約 40 万円〜、中古で約 30 万円〜です。ですが！楽器を持っていなくても、ブラアカが所有している楽器(団器)を使うことができるので、自分の楽器を持っていない方でも安心してホルパに来てください！

現在、ホルパは3年生2人、2年生4人で活動しています。中には、大学からホルンを始めた人も！経験者の方も、初心者の方も、大大大歓迎です！(初心者の方には上級生が基礎の基礎からしっかり教えます！)それになんといっても、ホルパはすごく仲の良いパートです！明るさ、楽しさ、仲の良さはブラアカ随一です！合言葉は、「ホルパはいいパート」！

(ホルンパート パートリーダー 2年 定仲 勇希)

## トロンボーンパート

新入生のみなさん、こんにちは！！トロンボーンパートです。



トロンボーンと言えば、長いU字管で構成されたスタイリッシュなこのフォルム。スライドと呼ばれる部分を伸縮させることで音の高さを変える、という演奏スタイルが他の楽器に見られない特徴ですが、この素早いスライドの動きが演奏会でも際立ちます。

見た目のカッコよさもさることながら、曲中でトロンボーンが担う役割も魅力的です。うっとりするような美しいハーモニーを奏でたり、太く力強いサウンドを響かせたり、ソロで流れるようなメロディーを担ったりと盛りだくさん。スライドを使って滑らかに音を変える、グリッサンドと呼ばれる奏法を得意とするのもトロンボーンの特徴です。古来、教会音楽に重宝されたこの楽器は、現在ではオーケストラや吹奏楽、ジャズ、ポップスなど様々なジャンルで活躍しています。

そんなトロンボーンを愛する私たちトロンボーンパートは、現在3年生4名、2年生4名の計8名で日々練習に励んでいます。この魅力盛りだくさんの楽器に興味を持った皆さん、私たちと一緒に楽しくトロンボーンを演奏しましょう！！実は私はトロンボーンを大学から始め(高校の時はパーカッションでした！)、現在は団器を借りて練習をしているので自分の楽器を持っていなくても、初心者でももちろん大丈夫です！

新品は20~30万円、中古は7~15万円します。その他、マウスピース7,000~8,000円、スライドオイル700円(寿命は半年ほど)、ローターオイル800円(3年ほど)、グリス500円(3年ほど)、クロス700円、スワブ(楽器内の水滴を取り除く布)1,000円、マウスピースブラシ500円。(マウスピース以外をまとめたお手入れセットが4,000円程で販売されています。)また、調整費として年に一回、1箇所の修理につき1,500円~かかります。

(トロンボーンパート パートリーダー 2年 山本 真愛)

## バリトン・チューバパート

こんにちは！ばりちゅーパートです。ばりちゅーはユーフォニウム・チューバ・コントラバスの3つの楽器から構成されるパートです。私たちの楽器はいずれも中低音楽器で、ブラアカのサウンドを下から支える役割を担っています。

現在はユーフォニウム5人、チューバ4人、コントラバス2人の計11人で活動しています。練習時には真剣に音楽と向き合う一方で休憩時には笑顔が溢れる、メリハリのあるパートです。それでは、そんな私たちが普段吹いている(弾いている)楽器をご紹介します！

~ユーフォニウム~

ユーフォニウム(通称ユーフォ)は金管楽器のひとつで、オーケストラには普通無いけれど吹奏楽ではバリバリ活躍する、そんな楽器です。長らく知名度が低いという問題を抱えてい

ましたが、アニメ『響け!ユーフォニアム』により知名度が爆発的に急上昇。そうです、あの楽器です。

ユーフォは吹奏楽において、メロディーから裏メロ、ベースラインまで、幅広い場面で活躍します。ソロを担当することもしばしば。ギリシア語で「よい響き」を意味する euphonos という言葉が名前の由来になっているように、あたたかく甘い音色を奏でるのがユーフォの魅力でしょう。



### ~チューバ~



ステージの右端で、その大きさから一際存在感を放つ金管楽器、それがチューバです。サイズは管楽器最大で、重さはなんと約 10 キロ!でも演奏の時は膝の上に乗せているので、そんなに重さを感じることはありません。チューバはその見た目通り、低く重厚な音色を奏でます。主にベースラインを担当しており、華やかな旋律を奏でることはあまりありません。しかしチューバは、低音の要としてバンドを下から支え、ハーモニーを作る土台となったり、音楽を進めていったりと、吹奏楽になくてはならない存在です。まさに縁の下の力持ちと言えるでしょう。

### ~コントラバス~

“吹”奏楽だけど“吹”かない楽器、それがコントラバスです。吹奏楽では唯一の弦楽器であり、最低音域で主にベースラインを担当します。ポップスではエレキベースに持ち替えることもしばしばあります。弦楽器であるコントラバスは、管楽器には出せないような柔らかく深みのある音色を奏で、管楽器の響きに弦楽器特有の深い味わいのある響きをプラスします。また、弓を使って弾く奏法だけでなく、指で弦をはじく奏法があったり、指をスライドさせて音を自在に動かしたり、楽器を回したり(!)と、様々な演奏法ができるのもコントラバスの魅力でしょう。



ここで各楽器にかかる費用などをご紹介します。

ユーフォを吹く際に必要になる消耗品は、バルブオイルやスライドグリス、ポリシングクロスなどでいずれも 600 円程度です。調整は年に 1 回ほど、約 1 万円かかります。楽器は新品で 40 万円～、中古で 30 万円～で、マウスピースは 8,000 円～となっています。

チューバを吹く際に必要になる消耗品は、バルブ/ロータリーオイルやスライドグリス、クリーニングクロスなどでいずれも 1,000 円程度です。調整は年に 1、2 回ほど、約 1 万円かかります。楽器は新品で 80 万円～、中古で 40 万円～で、マウスピースは 1 万円～となります。

コントラバスを弾く際に必要になる消耗品は松脂で、メーカーにもよりますが 3,000 円程度で 2～3 年もちます。調整は年に 1 回ほど、2 万円前後かかります。楽器は新品の場合ボディが 20 万円～、弓が 5 万円～で、どちらも上限はありません.....。

いずれの楽器も団器の貸出が可能なので慌てる必要はありません。また必要なものや調整の時期などについて先輩からアドバイスをするのでご安心ください！

いかがでしょうか?バンドの縁の下の力持ち、ばりちゅーに興味を持っていただけましたか?初心者、経験者ともに大歓迎です!ばりちゅーで楽しいブラアカライフを送りましょう!!

(バリトン・チューバパート パートリーダー 2年 三谷 岳)

## パーカッションパート

みなさんこんにちは！Percussion パート、通称"ぱかぱ"です！

Percussion って何?って人もいますけど、いわゆる打楽器パートです！"吹奏楽の中でも数少ない、吹かないパートです。演奏する楽器は、スネアドラム(小太鼓)、バスドラム(大太鼓)、シンバル、ドラムセット、ティンパニ、グロッケン(鉄琴)、



トライアングル、タンバリン……、と挙げればキリがないほどたくさん！ぱかぱの人でも聞いたことがないような楽器もあるほどに、この世界は奥が深い…。打楽器はリズムを刻むことが本業のように思われがちですが、メロディを奏でたり、ソロで主役をはったり、曲の空気感を一発で変えたり、とその役割はとても多岐にわたります。同じ曲中でもたくさんの楽器を持ち替えて演奏して、大忙しの時もあります。このようにいくつもの役割が持てるというところもこのパートの魅力の 1 つです。



Percussion パートは現在3年生1人、2年生5人で仲良く活動中です！初心者の方でもブランクのある方でも、先輩と一緒に練習して上達できるので、どんな方でも大歓迎です！音を出すことは他のどの楽器よりも簡単なので(叩くだけ！)、楽器経験のない方でも始めやすいパートだと思います。少しでも興味がある方、ぜひ一緒に演奏しましょう！楽しめること間違いなし！

楽器や消耗品は基本的にブラアカの物を使うので個人で購入する必要はありませんが、スティック1組は必要となります(1,000円程度)。先輩と一緒に選びに行きましょう！また、マレットなどを購入するときはパート全員で割り勘をするので集金をすることがあります(1回1,000円程度、1年に数回)。

打楽器の世界を一緒に楽しみませんか？ぱかぱ一同、新しい1年生と演奏できることを楽しみにしています！

(パーカッションパート パートリーダー 2年 大平 直輝)

## 8. 初心者の方へ



「吹奏楽に興味はあるけど、音楽経験ないし難しそう……」、「楽器を始めてもちゃんとやっていけるか不安……」、「大学に入って何か新しいことをしてみたい」、などなど……そんなふうに思っている方はいらっしゃいませんか？ブラアカでは、楽器初心者の方の入団を歓迎しています！そんな初心者の方の入団を後押しすべく、この特別ページを作成しました。

### ◎募集楽器

初心者の方の募集楽器（団から貸すことのできる楽器があるもの）は原則として

オーボエ、ファゴット、B♭クラリネット、アルトサクソ

バリトンサクソ、トランペット、ホルン、トロンボーン

ユーフォニアム、チューバ、パーカッション

の中からになります。

ただし希望者集中の場合は希望に沿えない場合があります。ご了承ください。

### ◎出演について

5月の五月祭演奏会、8月のコンクールに関しては本番までの練習期間が短いため、初心者の方は基本的に出演することができません。この時期は、全体合奏の時間に経験者の先輩と一対一での練習（サシ練）や個人練習、また9月のオリバンド演奏会（後述）に向けての合奏練習に取り組むこととなります。ブラアカの一員としての正式な出番は11月の駒場祭演奏会からです。

オリバンド演奏会とは9月にOB・OGの方やコンクール降り番の人（コンクールに出ない人）と一緒に団内向けに発表を行うもので、初心者の方の初舞台となります。

### ◎初心者の声

楽器初心者で入団した先輩からのメッセージです。実際に大学から楽器を始めた先輩たちの気持ちを知ることによって少しでも不安が解消されれば、と思います。

こんにちは！クラリネットパート2年の馬場です。1年前の私は楽譜が読めないことが気にかかって音楽系のサークルは考えていなかったのですが、楽器を一度でいいから吹いてみたいと思い、楽器体験に行ってみました。それが想像以上に楽しく、音楽経験が全くないことを相談してもむしろとても歓迎してくださったので、ブラアカに入ろうと決めました。

ブラアカは初心者にとっても優しい団体です。経験者の先輩との1対1の練習（サシ練）で基礎の基礎から丁寧に教えていただき、初心者の初舞台のために用意されたオリバンド演奏会では全体での合奏に参加するための練習をすることができます。私は譜読みの段階から先輩や同輩の手をお借りし、全体の合奏でも隣に常に先輩についていただきながら、なんとか1年間やっていくことができました。経験者の上手さがわかるようになる程、私なんかでここで演奏していいのかなと思ってしまうこともあります。ブラアカは初心者も経験者もみんな一緒に頑張ろうという雰囲気なので居心地がよく、何より吹奏楽がとっても楽しいので、ブラアカに入って本当に良かったなと思っています。

大学で何か新しいことを始めようとしている方、吹奏楽に少しでも興味のある方、恐れずぜひチャレンジしてみてください！お待ちしております！

（クラリネットパート 2年 馬場 愛奈美）

新入生の皆さんこんにちは！アルトサクソフーン2年の中川です。僕はブラアカでアルトサクソフーンを始めました。高校時代はソフトテニス部に所属していて、ブラアカに入るまでは楽器経験はピアノだけ、もちろん吹奏楽の経験は皆無の状態でした。東大に入学した当初は吹奏楽をやろうとは全く思っていませんでしたが、ブラアカのサーオリに行く同クラについて行ったら先輩方がとても楽しそうな雰囲気で僕もこのサークルに入りたいと強く思い、もともとピアノ以外の楽器に挑戦してみたかったこともあって入団しました。

ブラアカに入団すると先輩が優しく丁寧に指導してくださり、吹奏楽のことを全く知らなかった初心者の僕でも夏には合奏に参加することができるようになりました。しかもブラアカは同期や先輩後輩の仲が良く、とても楽しみながら楽器の練習をすることができます。なおかつ、演奏の上手な同期や先輩もたくさんいて日々触発され、向上心を持って練習することができます。

新しいことを始めるのは勇気がいるかもしれませんがブラアカなら心配無用です！ぜひブラアカに入って楽器に挑戦し、一緒に楽しく演奏をしましょう！

（サクソフーンパート 2年 中川 慶人）

## 9. 今後の新歓日程・連絡先



教養学部の発表により、新歓活動は全て中止となりました。最新の情報は当団の SNS や HP をご覧ください。SNS やメールを通じての個別質問も受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください！

・メールアドレス

[sinkan20brassacademy@gmail.com](mailto:sinkan20brassacademy@gmail.com)

・HP



<http://www.brassacademy.jp>

・LINE



<https://lin.ee/dK6aPg4>

・Twitter @brassacademy



<https://twitter.com/brassacademy>

・Instagram @\_braaca2020\_



[https://www.instagram.com/\\_braaca2020\\_](https://www.instagram.com/_braaca2020_)

新歓担当者

山本真愛 清水碧衣 石川桜子 河村優志 河津龍斗 原田龍夫 中川慶人 高木紗良

The University of Tokyo



Brass Academy